

# 重点目標一覧表（中間報告調書）

【令和2年度重点目標】

重点目標	「上田市教育支援プラン」の推進	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	<p>①学力の定着・向上</p> <p>(1)「わかる授業」につなげる授業改善</p> <p>①長野大学と塩田地区4小中学校が授業改善に取り組み、成果を全小中学校に発信</p> <p>②教員同士の授業を語る会を実施</p> <p>(2)M I Mの活用による「読み」の向上</p> <p>②いじめ・不登校など悩みを抱える児童生徒への支援</p> <p>(1)「SOSの出し方に関する教育」の推進</p> <p>(2)相談体制の整備による支援の強化</p> <p>③教員のICT活用指導力の向上</p> <p>(1)菅平小中学校に児童生徒用のタブレットPCの整備</p> <p>(2)タブレットPCの活用方法、運用方法の調査研究</p> <p>④放課後児童対策の充実</p> <p>(1)特定天井耐震化事業 神科児童センター天井改修工事</p> <p>(2)適正な利用児童数を維持するための施設整備</p> <p>⑤教員の働き方改革の推進</p> <p>(1)教員の勤務時間の把握と適正化</p> <p>(2)統合型校務支援システムの導入（中学校）</p> <p>⑥学校給食施設の計画的な整備</p> <p>(1)第二学校給食センター改築事業基本・実施設計</p> <p>(2)第二学校給食センター建設予定地の用地取得</p> <p>(3)学校給食における食物アレルギー対応の検討</p> <p>⑦小中学校のあり方の検討</p> <p>(1)「上田市小中学校のあり方検討委員会」による小中学校のあり方に関する基本方針の策定</p>	<p>①</p> <p>(1)「授業がわかる」と回答する児童生徒の割合を前年度比1%増を目指す</p> <p>①実践報告を市内4小中学校が行い、市内全校に広報</p> <p>②自校の取組や課題を自由討論する場を年3回開催</p> <p>(2)通常の学級において、学力の基礎となる「読み」の向上</p> <p>②</p> <p>(1)市内3中学校での実施</p> <p>(2)相談所、ふれあい教室及び特別支援の連携強化</p> <p>③</p> <p>(1)無線Wifi環境の整備と児童生徒用にタブレットPC整備</p> <p>(2)タブレットPCを使用した授業の進め方の研究と、管理運用等に関する調査を行う</p> <p>④</p> <p>(1)令和2年10月竣工予定</p> <p>(2)スペース拡充等により7館の定員増を確保</p> <p>⑤</p> <p>(1)各学校の平均時間外勤務時間が月45時間以下を目指す</p> <p>(2)4月からの導入による時間外勤務の縮減</p> <p>⑥</p> <p>(1)業者選定及び基本・実施設計を行う。</p> <p>(2)建設予定地の用地買収を行う。</p> <p>(3)「上田市食物アレルギー対応検討委員会」を設置し、学校給食における食物アレルギー対応に関する基本方針を策定する。</p> <p>⑦</p> <p>(1)小中学校のあり方に関する基本方針を策定する。</p>	<p>①</p> <p>(1)新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、全国学力・学習状況調査中止。</p> <p>①ユニバーサルデザイン化の視点を取り入れた授業改善に取り組み、公開授業を13回実施。その成果を全小中学校に発信した（1回）。</p> <p>②第一回開催済（7月）。</p> <p>(2)各校での個別研修を15校で実施。モデル授業を7校で27回実施。</p> <p>②</p> <p>(1)市内2中学校で実施。</p> <p>(2)相談所及び特別支援教育担当による合同学校訪問を全校に実施。連携強化による早期対応の実施。</p> <p>③</p> <p>(1)無線Wifi環境の整備は完了。児童生徒用にタブレットPC整備は12月末までに整備予定。</p> <p>(2)タブレットPCの整備ができず、未着手。</p> <p>④</p> <p>(1)令和2年9月11日完成検査</p> <p>(2)7館の定員を161人増</p> <p>⑤</p> <p>(1)月ごとの時間外勤務時間を把握し、校長会等で情報共有し教職員の勤務時間の適正化を目指す。</p> <p>(2)11中学校と1小学校に4月から導入した。</p> <p>⑥</p> <p>(1)設計業者及び設計に協力する厨房機器業者をプロポーザル方式で選定し、9月から基本設計に着手した。</p> <p>(2)用地取得に向けて、土地収用法の事業認定申請を行った。</p> <p>用地交渉を進め、用地買収について地権者の同意を得た。</p> <p>(3)食物アレルギー対応検討委員会を設置し、全体会を1回、部会を3回開催し、基本方針策定に向けて検討を進めた。</p> <p>⑦</p> <p>(1)8月に第9回検討委員会を開催し、基本方針素案に基づき議論を行い、基本方針策定に向けて検討を進めた。</p>
2	<p>重点目標 安全・安心な教育環境の整備</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①第五中学校改築事業（配置計画・基本設計）</p> <p>②上田市学校施設長寿命化計画[個別施設計画]の策定</p> <p>③学校施設の適正な営繕の実施</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>①4月～3月</p> <p>②4月～3月</p> <p>③通年</p>	<p>進捗状況・進捗度</p> <p>①上半期、配置計画・基本設計に向け意見集約を行う「第五中学校改築推進委員会」を設置した。</p> <p>②上半期、建物劣化状況調査を実施し、長寿命化計画(案)を策定した。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症対策のため、網戸設置に不測の事業費を要したが、修繕の必要箇所について順調に対応している。</p>
3	<p>重点目標 文化遺産の保存・継承・活用</p> <p>具体的な重点取組項目（箇条書き）</p> <p>①「上田市文化財保活用地域計画」の策定に向けた取組</p> <p>(1)計画案の作成</p> <p>(2)策定委員会の開催</p> <p>②文化財の保存と活用</p> <p>(1)文化財の指定・登録の推進</p> <p>(2)文化財の積極的な活用（文化財de文化祭・日本遺産）</p> <p>(3)全国山城サミットの開催</p> <p>③史跡上田城跡整備事業の推進</p> <p>④郷土の歴史、文化、先人・偉人の業績等を知る機会の創出</p> <p>(1)郷土ゆかりの先人・偉人の顕彰事業</p> <p>(2)郷土の歴史、文化、人物等をテーマとした展覧会や講座等の開催</p> <p>(3)発掘した文化財等の活用</p>	<p>期限・数値目標等</p> <p>①</p> <p>(1)コンサルタント業者と契約、計画案の作成</p> <p>(2)2月 計画案の作成と委員会の開催</p> <p>②(1)5月～3月 文化財の指定・登録（3件以上）</p> <p>(2)7月・11月 文化財de文化祭 2回開催</p> <p>日本遺産：(認定)推進協議会の立上げ。ストーリー情報発信</p> <p>(3)10月～11月 全国山城サミットの開催</p> <p>③4月～3月 会議を1回以上開催</p> <p>④</p> <p>(1)5～3月「ふるさと信州上田先人館」開館・展示</p> <p>(2)4月～3月 市立博物館及び信濃国分寺資料館における企画展の開催（6回以上）、体験教室、講座等の開催（30回以上）</p> <p>(3)4月～2月 博物館等と連携し展示</p>	<p>進捗状況・進捗度</p> <p>①</p> <p>(1)計画策定に向けてコンサルタント業者を選定、契約処理中</p> <p>(2)今年度2月～3月に策定委員会を開催予定</p> <p>・昨年度、新型コロナウイルス感染防止のため延期していた武石地域の歴史文化基本構想住民説明会を10月21日に開催予定</p> <p>②(1)国の登録有形文化財（建造物）に3件を申請。「上田聖ミカエル及諸天使教会堂」（馬場町）、</p> <p>「小泉家住宅店舗兼主屋」（上紺屋町）、「佐藤家住宅(三ツ引）」（下塩切）</p> <p>(2)文化財de文化祭は新型コロナウイルス感染防止のため中止</p> <p>日本遺産は6月に認定となり、上田市日本遺産推進協議会を立上げて事業に着手した。</p> <p>(3)全国山城サミットは、新型コロナウイルス感染防止のためエクスカッションは規模を縮小し、講演会はオンライン配信予定で準備中</p> <p>③ 史跡上田城跡整備専門家会議は書面決議による開催の方向で準備中</p> <p>④(1)6月29日に「信州上田ふるさと先人館」を上小教育会館内（大手）に開館。入館者数292人（6月～9月）。先人紹介パネル51人分を展示</p> <p>(2)市立博物館：企画展2回、各種講座6回開催。史跡めぐりは新型コロナウイルス感染防止のため中止</p> <p>信濃国分寺資料館：企画展2回開催。新型コロナウイルス感染防止のため講座・教室等は中止</p> <p>(3)昨年度に発掘したクジラ類化石の展示について、関係機関と協議中</p>

重点目標	生涯学習の推進と学習環境の整備		
	具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	①上田自由大学運動等の顕彰による生涯学習推進 ②地域とともにある学校づくりの充実 (1)市ホームページの充実で「活動の見える化」を推進 (2)コーディネーター等のスキルアップ研修会と交流会（情報交換会）の実施 ③人権同和教育・啓発の推進 ④青少年の健やかな成長を支援する取組 ⑤公民館事業の充実 (1)「人生100年時代」に対応したシニア世代の学び場の提供 (2)地域資源（自然、歴史、人等）を生かした、青少年向け自然・社会体験の機会と学習の場の充実 (3)公民館事業の情報発信の強化 ⑥図書館サービスの充実 (1)「上田市子ども読書活動推進計画」の見直し (2)職員の資質向上 (3)貴重資料などの整備	①2021年シンポジウム準備委員会開催（2回以上） ② (1)HPの充実（各校の特徴的取組などを紹介） (2)研修会・交流会等の実施（各1回） ③各種人権啓発団体が行う啓発事業の実施(4回) ④自然体験活動6回。啓発印刷物17,000部、学習会3回 ⑤ (1)各館の高齢者向け事業の充実 (2)各館の青少年向け事業の拡充 (3)公民館だよりとHPに関する職員研修会の開催（2回）及びSNSによる情報発信の強化（6館以上） ⑥ (1)計画を立案し、3月までに図書館協議会へ諮問 (2)各種研修会への参加と情報の共有 (3)未整理資料の目録作成と資料登録	①今年度のプレ大会(R3.2予定)の準備の中で準備委員を選出し、来年度を見据えた企画 ②(1)新型コロナウイルス感染症の影響により活動が中止または縮小を余儀なくされている状況。年度末までに特徴的事例をHPに紹介予定 (2)新型コロナウイルス感染症の影響により研修会が開催できない状況。今後実施検討予定 ③新型コロナウイルス感染症の影響により事業が中止されている。チラシの作成・配付による啓発活動を実施 ④野外体験事業を1回実施、ネット・スマホリーフレットを3,000部増刷し、地域の大人への啓発を実施 ⑤ (1)新型コロナウイルス感染症対策により、事業等を中止としたが、今後、ケーブルテレビ等と連携し開催方法を工夫し実施 (2)新型コロナウイルス感染症対策により、講演会、子供向け講座などの多くを中止したが、今後、分館活動等については開催方法を工夫して実施できるよう検討 (3)情報発信強化のため、Facebookを全公民館で開始した他、館長向けにYouTube研修会を開催し、新たな学習の機会の提供方法について研究した。 ⑥ (1) 第二次上田市子ども読書活動推進計画の素案を作成中 (2) 県立長野図書館等の研修会へ参加し、職員間で研修結果の共有を図った。 (3) 計画的に目録作成及び図書館システムへの登録作業を実施した。
重点目標	生涯スポーツ活動の推進とスポーツ環境の整備		
	具体的な重点取組項目（簡条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	①第二次上田市スポーツ推進計画の策定 (1)上田市スポーツ推進審議会での検討 (2)アンケートやパブリックコメント等による市民・関係団体からの意見聴取 ②上田市スポーツ施設整備計画に基づく施設整備 (1)自然運動公園総合体育館の耐震化・大規模改修工事の実施 (2)新テニスコート整備基本構想に基づく整備着手 ③生涯スポーツ振興、競技力向上、人材育成とスポーツを支える地域づくり (1)魅力あるスポーツイベントとスポーツに触れる機会の充実 (2)競技力の向上 (3)総合型地域スポーツクラブとの連携	① (1)審議会会議での計画検討（5回） (2)市民アンケート、パブリックコメント等実施 ② (1)関係各課との連携による整備推進 (2)整備財源確保に向けた調査実施 ③ (1)各種大会（20回）、夢を伝える事業（7校）地域連携による「みる」スポーツ支援（随時） (2)全国大会等奨励金交付 (3)総合型地域スポーツクラブ連携事業（10回）	① (1)スポーツ推進審議会の開催（2回） (2)市民アンケートの実施 ② (1)教育施設整備室と連携を図りながら工事に着手 (2)社会資本整備総合交付金の申請時に必要となる、公園全体に係る費用対効果の調査を実施 ③新型コロナウイルス感染症の影響により多くの大会・イベントが中止 (1)市民総合体育大会の一部競技開催 (2)奨励金交付（0件） (3)総合型地域スポーツクラブ連携事業（0回）

※ 評価基準 [◎：目標を上回る進捗] [○：目標どおり進捗] [△：未進捗の部分あり] [×：全て目標未進捗]